

楽しく美しい
まちづくり通信

106

～秋の行楽に 巨木の紅葉を～

木々の葉も色づき始め秋の気配もいよいよ濃くなってまいりました。

市内の巨木も紅葉の時期となり、イチョウやモミジが見ごろとなってきました。

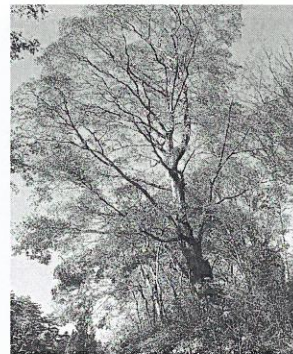
寺久保の大イチョウは、枝が下を向いて出ていることから「逆さイチョウ」の名が付いています。また、乳房状のこぶから出る樹液を飲むと母乳の出が良くなると言われています。



寺久保の大イチョウ

中渡のヤマモミジは、日本海側の山地に多く見られる樹木で、イロハモミジの変種です。この木は、他のモミジより早く紅葉し、その色合いの見事さは筆舌に尽くし難い美しさです。この他にも、奥山のタンナイ様の大イチョウや足沢清光寺の大イチョウ、米沢字外山の千手観音堂のお堂を囲む木立のなか

にあるオオモミジや小平の七色モミジの紅葉は見事です。



中渡のヤマモミジ

二戸市の昔の写真を お貸しください

八月に開催し、好評だった「わがまち懐かし写真展」の第二弾を十二月に開催予定です。そこで、二戸市の昔の写真を探しています。押入れの奥に眠っている思い出の写真をお貸しください。

▽探している写真＝白黒写真(二戸市の昔の風景、暮らし、歴史などがわかるものなど)

▽受付＝十月十五日から

▽その他＝写真はシビックスセンターに持参していただくか、連絡をいただければお借りしに伺います。お借りした写真はスキャンに読み込み次第お返しします。

▽問い合わせ先＝市まちづくり推進課(25・5411)

男女共同参画 社会について 考えよう

6



○女性のエンパワーメント

「エンパワーメント」は、直訳すると「力をつける」という意味です。「女性のエンパワーメント」というとき、それは女性自身が自らの意識と能力を高め、女性を取り巻く課題に気づき、問題を解決していくこと。さらに「自分らしい生き方を選択し決めることのできる力」・「経済的に自立できる力」・「政策・方針決定過程に参画する力」など、社会のあらゆる分野で女性が力をつけることをいいます。

「女性のエンパワーメント」は、男女が、社会の対等な構成員として、自らの意思によって社会のあらゆる分野における活動に参画する機会が確保され、男女が均等に、政治的、経済的、社会的、そして文化的利益を享受することができ、かつ共に責任を担うべき社会(男女共同参画社会)の実現のために重要で

の力を発揮する場を整えることが大切です。

○男女共同参画の「積極的改善措置(ポジティブ・アクション)」

「積極的改善措置」は、男女共同参画社会基本法第二条や岩手県男女共同参画推進条例第二条で用いられています。

男女が、社会の対等な構成員として、自らの意思によって社会のあらゆる分野における活動に参画する機会において男女間の格差を改善するため、男女のいずれか一方に対し、その機会を積極的に提供することを行います。割り当て枠や目標値を設定することなどにより、実質的な機会均等を実現することを目的とした暫定的な措置のことです。

例えば、県では審議会等委員の登用等でこうした措置が進められています。一方を優先するものですが、女子差別撤廃条例では、このような暫定的措置は差別ではないと定義しています。

▽問い合わせ先＝市まちづくり推進課(25・5411)